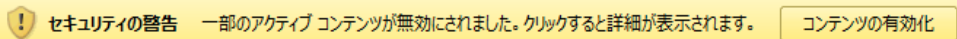


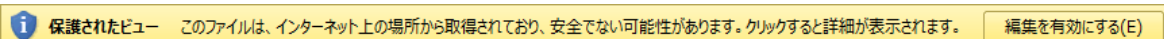
資料 2 : Active X コントロールの設定変更方法

Active X コントロールの設定変更手順を示します。設定変更手順は、Excel のバージョンによって異なります。以下の手順は、Excel 2010、2013 となりますので、それ以外のバージョンの設定変更手順については、マイクロソフトのホームページをご参照願います。Excel 2003、Excel 2000 は設定変更は不要です。

なお、マクロ・Active X コントロールの設定を正しく実施すると、ツール起動時に以下のような警告メッセージが表示される場合があります。



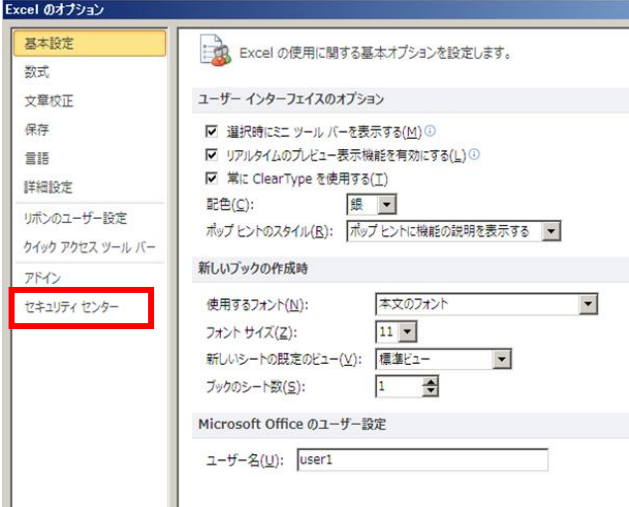

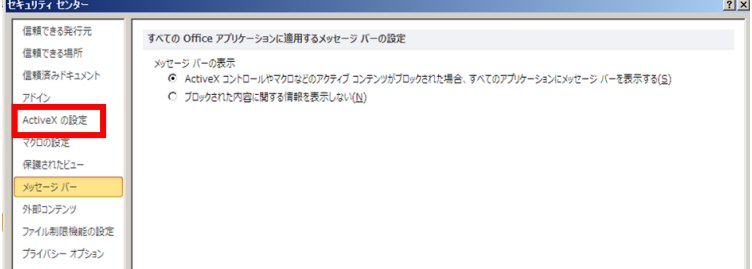
また、インターネット上からダウンロードしてツールを取得した場合も以下のような警告メッセージが表示される場合があります。

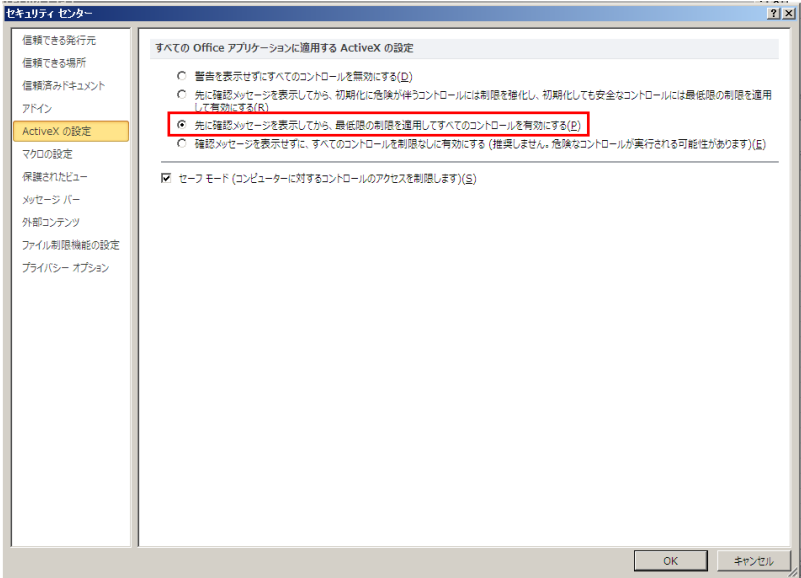


警告メッセージは Excel のバージョンによって表示内容や表示箇所(画面上部・画面下部・ポップアップメッセージ)が異なります。いずれの場合も、警告が表示された状態では機能が無効化されておりますので、画面指示に従い、有効にする操作を実施してからツールを使用してください。

(1) 設定変更手順 (Excel 2010、2013 の場合)

項番	手順	画面
1	Excel を起動する	
2	「ファイル」を選択する	
3	「オプション」を選択する。	

項番	手順	画面
4	「セキュリティセンター」を選択する。	 <p>The screenshot shows the 'Excel のオプション' (Excel Options) dialog box. The left-hand navigation pane has 'セキュリティセンター' (Security Center) selected and highlighted with a red box. The main area shows various settings for Excel, including 'ユーザー インターフェイスのオプション' (User Interface Options) and '新しいブックの作成時' (When creating a new workbook).</p>
5	「セキュリティセンターの設定」ボタンを押下する。	 <p>The screenshot shows the 'セキュリティセンター' (Security Center) settings page. The 'セキュリティセンターの設定(I)...' button is highlighted with a red box. The page contains information about protecting documents and links to further resources.</p>
6	「ActiveX の設定」を選択する	 <p>The screenshot shows the 'セキュリティセンター' (Security Center) settings page. The 'ActiveX の設定' option is highlighted in the left-hand navigation pane with a red box. The main area shows settings for 'すべての Office アプリケーションに適用する XPS セージバーの設定' (Settings for XPS bars to be applied to all Office applications).</p>

項番	手順	画面
7	「先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする」を選択し、「OK」ボタンを押下する。	 <p>The screenshot shows the 'ActiveX の設定' (ActiveX Settings) window. The title bar reads 'すべての Office アプリケーションに適用する ActiveX の設定'. The left sidebar lists various security settings, with 'ActiveX の設定' selected. The main area contains several radio button options. The option '先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする(D)' is selected and highlighted with a red rectangular box. Other options include '警告を表示せずにすべてのコントロールを無効にする(D)', '先に確認メッセージを表示してから、初期化に危険が伴うコントロールには制限を強化し、初期化しても安全なコントロールには最低限の制限を適用して有効にする(R)', and '確認メッセージを表示せずに、すべてのコントロールを制限なしに有効にする (推奨しません。危険なコントロールが実行される可能性があります)(E)'. There is also a checked checkbox for 'セーフモード (コンピュータに対するコントロールのアクセスを制限します)(E)'. 'OK' and 'キャンセル' buttons are at the bottom right.</p>
8	EXCEL を閉じる	<p>開いている<u>全ての</u>エクセルファイルを閉じる。 ※全てのエクセルファイルを閉じることで変更した設定内容が有効になります。</p>

上記手順実施後、「資料 1 : Excel マクロの設定変更方法」を実施した後、「振込依頼書作成ツール」を起動してください。

(2) Excel 2007 の場合

以下を参照し、「先に確認メッセージを表示してから、最低限の制限を適用してすべてのコントロールを有効にする」に変更してください。

<http://office.microsoft.com/ja-jp/products/HA010031067.aspx#BM12>

⇒ 「Excel の場合」に記載

(3) Excel 2003 の場合

設定変更不要です。

(4) Excel 2000 の場合

設定変更不要です。

以上